

# 感染症情報 11月25日～12月1日

府下小児科197医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	845例(堺市	89例)
②手足口病	342例(堺市	41例)
③溶連菌感染症	311例(堺市	35例)
④RSウイルス感染症	122例(堺市	9例)
⑤咽頭結膜熱	69例(堺市	5例)

府下306医療機関(堺市29)から

**インフルエンザ 1,503例(堺市 104例)**

報告数による順位。前週比11.1%増の1,819件であった。感染性胃腸炎が府下で前週から20%増、堺市で前週80例→今回89例であった。手足口病が府下で15%減、堺市で前週36例→今回41例であった。溶連菌感染症が府下で21%増、堺市で前週33例→今回35例であった。RSウイルス感染症が府下で18%増、堺市で前回3例→今回9例であった。咽頭結膜熱が府下で57%増、堺市で前週2例→今回5例であった。

基幹定点だけが報告するマイコプラズマ肺炎は、大阪府で63例→50例で21%減。堺市で18例→13例であった。

インフルエンザが府下で前週663例→今回1,503例は127%増であった。堺市で前週67例→今回104例(55%増)であった。定点当たり大阪府は4.91、堺市は3.59であった。

府下306医療機関(堺市29)から

**新型コロナウイルス感染症 447例(堺市 72例)**  
**大阪府定点 1.46 堺市定点 2.48**

大阪府の年齢層別の報告数											
0歳	1歳から4歳	5歳から9歳	10歳から19歳	20歳から29歳	30歳から39歳	40歳から49歳	50歳から59歳	60歳から69歳	70歳から79歳	80歳以上	合計
16	32	23	42	40	32	29	56	29	74	74	447

新型コロナウイルス感染症の定点報告は、大阪府で前回316例→今回447例で41%増、定点当たり1.03→1.46。堺市で前週44例→今回72例で64%増、定点当たり1.52→2.48は大阪府でワーストであった。

麻疹が中河内地区で1例あった。風疹の報告はなかった。